

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名 取組団体・企業名	奈良市
取組の名称	地産地消ウィークの実施
実施時期	令和8年6月15日～19日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☒ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	奈良市立学校 63 校（小学校 42 校、中学校 21 校）において「地産地消ウィーク」を実施しました。期間中は、大和の伝統野菜である「片平あかね」をはじめ、奈良県産のブランド豚「大和ポーク」、米（奈良市産）、米粉、大豆、ブルーベリーなど、奈良県産の地場産物や郷土料理を給食に積極的に取り入れました。 また、毎月実施している「食育の日」をこの期間内に設定し、「日本と世界の食文化を知ろう」というテーマのもと、ユネスコ無形文化遺産である「和食」の魅力を伝える啓発活動を行いました。奈良県で作られた「五徳みそ」や、地域の特産品である「奈良漬」などの発酵食品を献立に導入するとともに、配布資料（下記）を活用して、日本の伝統的な食生活や発酵の知恵について学習を行いました。 これらの取組を通じ、 地場産物を生きた教材として活用することで、生産者への感謝の気持ちや、郷土の食文化を継承しようとする態度の育成に努めました。

